

Weekly Bulletin

2012-2013



RI会員
田中作次



奉仕を通じて平和を

静岡県ロータリークラブ

会長 / 戸塚敦雄 幹事 / 杉田至弘

事務局 / 静岡市葵区伝馬町9-3 芝田ビル3F TEL054-254-5611

例会場 / ホテルアソシア静岡 例会日 / 毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
戸塚敦雄

第 2602 回例会

平成 25 年 1 月 17 日 天候 晴

《司 会》 杉田至弘 君

《合 唱》 「我らの生業」

《BGM》 バレエ音楽「春の祭典」
ストラヴィンスキー作曲
アマステルガム・コンサートホーク管弦楽団

《ゲスト》 なし

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日 1月19日 戸塚 敦雄 君
結婚記念日 該当者なし

《会長挨拶要旨》

皆さん こんにちは

3連休の最終日には、首都圏が大雪に見舞われ様々の交通障害や事故・災害が発生致しました。この冬は寒さの厳しい日々も多く、冬山の遭難事故等も発生していて「地球温暖化」に慣れてしまった私達は不意打ちを食らった感じですね。

最近マスコミを賑わせている問題に、大阪市立桜宮高校バスケットボール部主将の2年男子が顧問の男性教諭の体罰を受けた翌日に自殺した問題があります。

当初は数か月前に起きた「大津市の中学生のいじめ自殺問題」との類似点から、学校や教育委員会の管理責任や隠蔽体質を取り上げる評論も多くみられましたが、最近では「スポーツの勝利至上主義と体罰容認」についての評論が目につくようになって来ています。

確かに、学校という現場教育でその原因が「いじめ」であろうと「教師による体罰」であろうと、行政や教育委員会や学校の管理責任を明らかにして再発を防止することは必要だと思います。これが前者の議論・評論であろうかと思えます。これに対して「スポーツの勝利至上主義と体罰容認」についての議論・評論は「ス

ポーツ選手の育成やスポーツを通じた教育の在り方」についてのものです。勿論両者は深く関係していますが、前者の議論は管理責任や犯人探しや裁判による決着に結びつきやすく、後者は今後のスポーツの指導や教育の在り方のコンセンサスを探る方向ではないでしょうか？

橋下大阪知事が従来「口で言っていて聞かなければ手を出す時もある」などと発言してきたのが、両親と兄との2時間以上の面会后「自分の認識は甘すぎた」と述べて「学校、市教委、市に100%責任がある」と謝罪しています。その後元プロ野球投手の桑田真澄さんのインタビュー記事を紹介して、「あそこまで極めた方が暴力はスポーツの能力を伸ばさないとやっている、反論出来る人はいない」と語っています。行政のトップとしての責任と、御自身の「スポーツや教育と体罰に関する考え方の変化」を率直に表明したものだと思えます。この人は前回の女性問題の時もそうですが「過ちは改めるに憚ること勿れ」が上手だなと思えます。

桑田真澄さんのお話は自分の小学校・中学時代の体罰の経験とプロ野球引退後に早稲田大学大学院で書いたプロ野球選手と6大学野球選手の約550人のアンケートを元にして書いた論文によるものです。体罰を受けた子は「何をしたら殴られないで済むだろうか」という後ろ向きな思考に陥ります。それでは子供の自立心が育たず、指示した事しかやらず、日常生活でもスポーツで養うべき判断力や精神力を生かせません。「極限に追い詰めて成長させるために」とか「愛情の表れなら殴っても」とかいう人がいますが、「私は体罰を受けなかった高校時代に一番成長し、体罰に愛情を感じたことは無い。」「伝わるかどうか判らない暴力よりも指導者が教養を積んで伝えた方が確実です。」と話しています。いろいろなところで紹介されています、興味がありましたら調べてみて下さい。

さて、今週と来週の例会は各委員長・リーダーの皆様、上半期の業績報告と下半期の計画発表をお願いしてありますので宜しくお願い致します。

《上半期業績・下半期計画発表》

奉仕プロジェクト委員会

社会奉仕グループ 古橋リーダー

上半期は使用済切手の回収と南部養護支援学校へ地区補助金を申請。下半期は3月23日浅畑川清掃、4月18日静岡南部特別支援学校の学童と一緒に草花を植えることを予定していますので、多くの方の参加をお願いします。

国際奉仕グループ 古賀リーダー

下半期はタイの学校への浄水器の寄贈をマッチンググラントを利用して行うべく、タイ5クラブ、日本国内3地区9クラブが総額5万ドルで、30校に浄水器を設置する準備をしております。静岡東RCでは5万円を寄付させていただくべく準備を致しております。ぜひご協力を宜しくお願いいたします。

新世代グループ 長島リーダー

上半期は青少年活動として9月6日NPOまちなびや弓削代表に「仕事と地域と子ども」と題し来賓卓話をいただきました。また11月14日静岡東高等学校社会専門講座を村松会員に講師として講演いただきました。下半期は1月23日静岡東高等学校社会専門講座を永島会員に講演いただく予定となっています。

会員増強委員会 宮川委員長

新年度53人でスタートし、現時点では55・56人となっていますが、戸塚年度が終わるまでの間になんとか60人を確保したい。会員増強の情報提供のお願いは6枚集まっただけ。情報提供を引き続きお願いしたい。

クラブ広報委員会 曾根委員長

広報G佐橋会員には恒例の行事が3月、4月に集中し、新聞を主とするメディアへの掲出にご努力いただくこととなります。会報G竹内会員には毎週会報の取りまとめにご苦労いただいておりますので、卓話などできるだけ原稿の形で提出いただけるようお願いいたします。IT推進G相原会員はHPの更新にご努力いただき、12月初めに今年度のデータに切り替えるとともにページの刷新をしていただきました。雑誌G柴田会員には足羽会員との協力で「ロータリーの友」を会員の皆様に読んでいただくように、新たな工夫をしようとしておられると聞いております。

広報グループ 佐橋リーダー

昨年11月3日リビング静岡に9月27日梅蔭寺次郎長資料室田口代表が講演した模様が掲載。また11月17・18日甲府で開催の地区大会の様子が静岡新聞に掲載されました。

クラブ会報グループ 竹内リーダー（木津委員代）

上期は24回の会報を発行。歴史ある東RC会報の基本パターンは踏襲しつつも、納涼、夜間例会、年末家族会等の会報は写真を中心に構成して、参加者全員の楽しい雰囲気が臨場感溢れるよう新たな工夫を試みまし

た。その中で第2594例会の会報において、心ある会員のご指摘で事後に誤記に気がつき、深く反省しております。改めて会報を皆様隔々まで目を通してくださっていることを会報グループ全員が再認識しました。下期は、上期の反省を活かし、引き続き「正確な記録の編集」を最重点に取り組んでまいります。

IT推進グループ 相原リーダー（小川委員代）

昨年末の例会卓話での説明のとおりHPのリニューアルができました。内容も写真の更新、例会の会報などをHPに掲載していくことなどもスタートできました。後半については、写真などのHP内容の更新を進め積極的に情報発信も行い、より使えるHPにしていきたいと思っております。また次の方に労力負担の少ないよう更新作業や依頼業者との連絡作業をまとめて、無理なく引き継げるよう整備していきたいと思っております。

ロータリー情報グループ 佐野リーダー

新入会員へのオリエンテーションを担当。一日も早く会に入っただき、自制的にやっていただくのが一番と思っています。

雑誌グループ 柴田リーダー

足羽会員と二人で記事を抜粋し皆様にお配りしますので、若い会員の方に啓蒙をかけたと思いますので読んだ後の感想を聞かせていただきたい。

《スマイル報告》

杉田 至弘 君 年男の皆さん！年頭スピーチありがとうございました。私の干支は癸羊（みずのとひつじ）です。孫杉田太郎も癸羊です。二人を含め家族9人が平穩に新しい年を迎えられた事に感謝しスマイルします。

中村 孝則 君 結婚祝いのお花を頂きました。ありがとうございます。これからも夫婦共々、健康に気をつけて、楽しく過ごしたいと思っております。

戸塚 敦雄 君 誕生日のお祝いをありがとうございます。大台にあと1年残っています。本日、業務の都合で早退させていただきます。

由利 浩志 君 中間決算を見せていただきました。スマイル収入が計画よりも下まわっているとのこと、協力させていただきます。

杉山 明喜雄君 新年明けましておめでとうございませぬ。本年もスマイル共々、宜しくお願い致します。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
1/17	56(53)	43	10	-	-	-
1/10	56(53)	44	9	-	-	-
12/20	57(53)	42	11	3	8	84.91%